

取扱説明書

カラー CCD カメラ

品番 VCC-D410

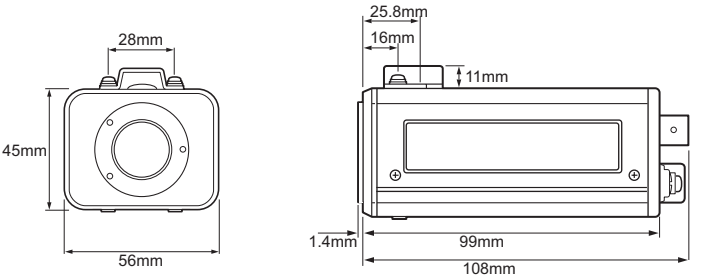
ご使用前に本書、および別冊「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、後々のため「保証書」とともに大切に保管してください。

！

ご注意

本機はNTSCカラーテレビジョン方式に準じて設計されていますので、放送方式の異なるモニターテレビやビデオなどには接続できません。

外形寸法図

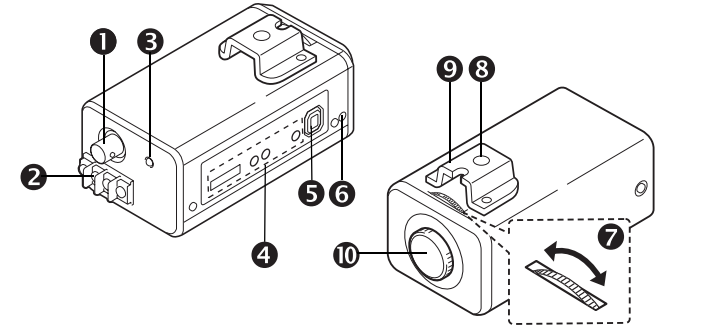


仕様

テレビジョン方式	：NTSCカラーテレビジョン方式準拠
走査方式	：走査線数：525本、2：1インターレス
撮像素子	：1/4 インチ インターライン転送方式CCD
有効画素数(ピクセル)	：510(水平)×492(垂直)
同期方式	：内部同期
解像度	：水平：350TV本、垂直：350TV本
ビデオ出力端子(VIDEO OUT)	：1.0 V(p- p)/75 Ω、BNC接栓
映像S/N 比	：48 dB以上
オートアイリスレンズ出力	：DC出力 (DCレベル可変)、4ピン端子
レンズマウント	：CSマウント
フランジバック	：12.5mm(調整範囲±0.5mm)
最低被写体照度	：ゲインコントロール手動切り換え NORM：約0.9ルックス(F1.2レンズ) HI ：約0.3ルックス(F1.2レンズ)
逆光補正機能	：入(ON)/切(OFF) ●多分割評価測光 ●中央重点測光
フリッカーレス機能	：入(ON：1/100秒電子シャッター対応)/切(OFF)
ホワイトバランス	：自動(ATW)/手動(MANU)、赤/青 調整可
アイリス設定	：電子アイリス(EI)/オートアイリス(AI)
使用条件(結露なし)	：温度：－10℃～50℃、湿度：90%RH 以下
保存条件	：温度：－20℃～60℃、湿度：70%RH 以下
電源	：AC24V(50/60Hz)/DC12～15V
消費電力	：約2.8W
質量	：約280 g
付属品	：レンズアイリス4ピンプラグ/カバー (各1個) BNCプラグ/チューブ(各2個)

外観および仕様は、お断りなしに変更する場合がありますのでご了承ください。

各部の名称と働き



- ① ビデオ出力端子(VIDEO OUT：BNC接栓)
- モニターテレビや録画用機器などのビデオ入力端子(VIDEO IN)と接続します。
- ② 電源入力端子(AC24V/DC12V)、アース(GND)端子
- ③ 電源ランプ(Power)
- 本機の電源を入れると、電源ランプが点灯します。
- ④ カメラ調整・設定部
- 調整を行うときは、カバーをはずしてください。
- ⑤ レンズアイリス出力端子
- 別売の自動絞り式レンズのレンズアイリスプラグを接続します。プラグが異なる場合は、「レンズプラグの形状が異なる場合」を参照してください。
- ⑥ フランジバック固定ネジ(LOCK)
- フランジバック調整ダイヤルの固定ネジです。
- ⑦ フランジバック調整ダイヤル
- レンズ取り付け後、ピントがずれているときに調整します。
- ⑧ 取付けネジ孔 (1/4"－20 UNC)
- ⑨ カメラ取付けブラケット
- ⑩ レンズキャップ

困った状態になったとき

修理を依頼される前にもう一度、次の項目にしたがって点検してください。
それでも正常に動作しないときは、お買い上げ販売店または、工事店に設定調整をご依頼ください。

こんなとき		点検するところ
画像が出ない	カメラ	●同軸ケーブルは確実に接続されていますか？ ●照明は適正ですか？ ●カメラ調整・設定部にあるレンズのアイリス調整（LEVELボリューム）は正しく調整されていますか？ ●逆光補正（BLCスイッチ）は正しく設定されていますか？ ●レンズキャップははずしていますか？ ●電源は入っていますか？ ●電源・電圧は正常ですか？
	カメラ	●レンズのピントは合っていますか？ ●フランジバック調整ダイヤルの位置は合っていますか？ ●レンズが汚れていませんか？ レンズにほこりや指紋が付くと映りが悪くなります。市販のレンズクリーニングペーパーとクリーニング液を使用し、軽くふき取ってください。
	モニターテレビ	正しく調整されていますか？

■レンズの取り付け

別売のDCタイプの自動絞りレンズをおすすめします。

- 1 レンズキャップをはずす
- 2 レンズを取り付ける
- 本機にレンズをゆっくり回して取り付ける。
- 3 レンズプラグを接続する
- プラグの仕様や形状が異なる場合は、付属のレンズアイリスプラグに付け替える。

- ！ 注意
- Cマウントのレンズを使用する場合は、Cマウント変換リングをレンズに取り付けた後、レンズをカメラに取り付けてください。
- マウントネジ部の長さ（図中のL）が5mm以内のレンズを使用してください。5mmを越えるとカメラ内部の破損や、正常に取り付けられないことがあります。

アフターサービスについて

この商品は保証書を別途添付しております。保証書は販売店または工事店でお渡しいたします。所定事項の記入および記載内容を確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から1年間です。

- 保証書の記載内容により、お買い上げ販売店（工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合の営業損失は保証対象外となります。
- 当社は、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、8年保有しています。また、販売店（工事店）からの注文により、補修用性能部品を販売店（工事店）に供給します。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店（工事店）にお問い合わせください。

！

修理を依頼されるときは必ず電源を切ってから下記の事項をお買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。

① 故障の状況（できるだけわしく）

② 品番（VCC-D410）

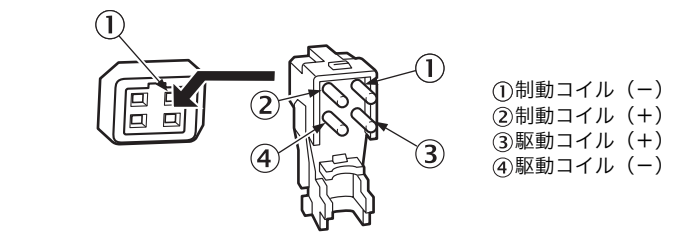
③ 製造番号（保証書に記入）

④ お買い上げ年月日（保証書に記入）

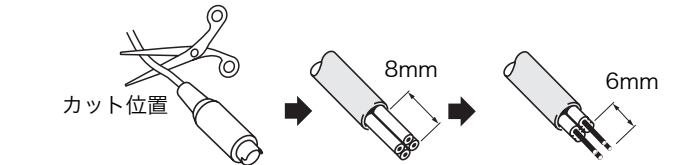
⑤ お名前、おところ、電話番号

レンズプラグの形状が異なる場合

図のように付属のレンズアイリスプラグに配線し直してください。

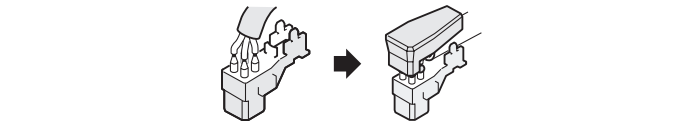


1 レンズケーブルの加工



2 レンズプラグへの配線

レンズケーブルをピン先にハンダ付けした後、レンズアイリスプラグにカバーを取り付ける。



この取扱説明書は、古紙配合率100%、白色度70%の再生紙を使用しています。
1AC6P1P2757－
L5AF2/JP (1103TR-SY)

修理相談窓口

三洋コンシューママーケティング株式会社
受付時間 月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜日・日曜日・祝日 9：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。修理相談窓口の名称・電話番号は変更することがあります。

- ◆東日本コールセンター 東京 ☎(03) 5302－3401
- ◆西日本コールセンター 大阪 ☎(06) 4250－8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客様は、下記の電話をご利用いただけます。

- ◆東日本コールセンターへの転送電話番号
- 北海道地区 札幌 ☎(011) 833－7888
- 東北地区 仙台 ☎(022) 382－2213
- 長野地区 長野 ☎(0263) 26－1772
- 新潟地区 新潟 ☎(025) 285－2451
- 福島地区 福島 ☎(024) 945－6811
- ◆西日本コールセンターへの転送電話番号
- 北陸地区 金沢 ☎(076) 237－6650
- 東海地区 名古屋 ☎(052) 459－3456
- 中国地区 広島 ☎(082) 293－9333
- 四国地区 高松 ☎(087) 844－8321
- 九州地区 福岡 ☎(092) 922－6111
- ◆沖縄地区 沖縄 ☎(098) 944－5018
- 受付時間 月曜日～土曜日（日曜日、祝日、および当社の休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：30

お客さまメモ

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせなどのときに便利です。

お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ店名	
電話番号	() —

三洋マルチメディアセールス株式会社
ビジネス東日本営業部 CCTV東日本営業所
〒113-0033 東京都文京区本郷3－22－5 ☎東京 (03) 5803－0340
CCTV事業推進部
〒574-8534 大阪府大東市三洋町1－1 ☎大東 (072) 870－6133
三洋電機株式会社
コンシューマ企業グループ
DIソリューションズカンパニー CCTVソリューションビジネスユニット
〒574-8534 大阪府大東市三洋町1－1 ☎大東 (072) 870－6277

接続・設置

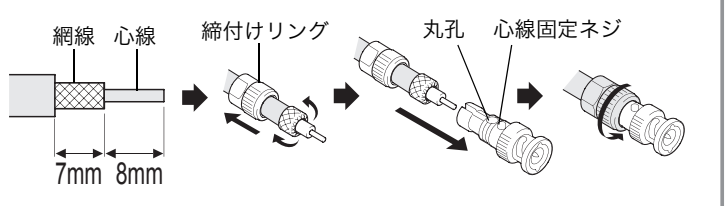
A 基本接続

モニターテレビ

※一般に市販されているテレビをモニターとしてご使用になる場合は、ピンジャックをご使用ください。



BNCプラグの加工

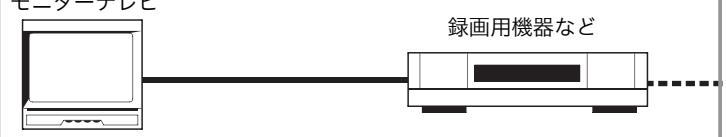


応用例：監視しながら映像を録画する

モニターテレビ

録画用機器など

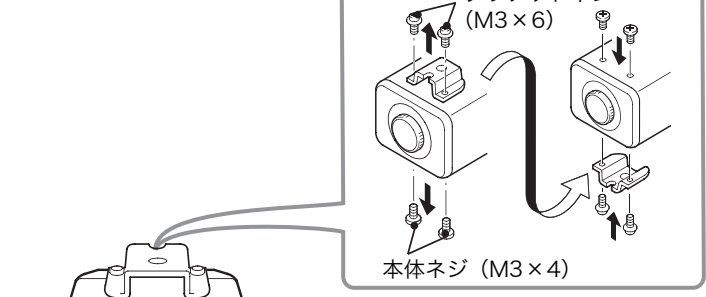
詳しくは接続する機器の取扱説明書をご覧ください。



Cカメラの設置

ブラケットネジ (M3×6)

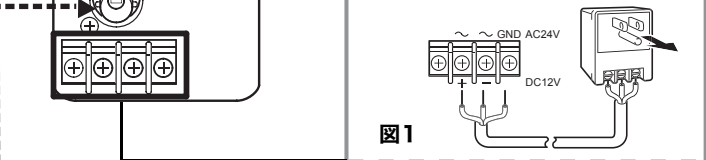
本体ネジ (M3×4)



B電源の接続

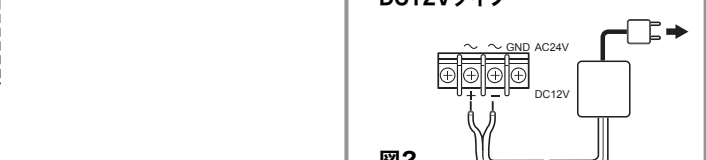
AC24Vタイプ

図1



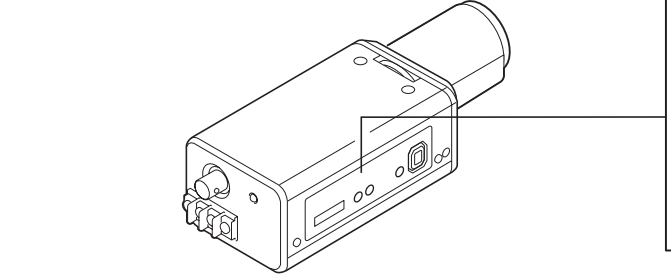
DC12Vタイプ

図2



調整・設定

■カメラの調整・設定



スイッチの設定は工場出荷時の設定です。

1	2	3	4	5	6	R	B	7
EI	HI	BLC	CENT	FL	ON			
AI	NORM	OFF	ATW	OFF		R	WB	B
								LEVEL



本機は、別売のDCタイプ自動絞り式レンズを装着して、そのまま設置できるよう出荷時に調整済みです。使用条件や設置場所および使用レンズにより、必要であれば調整・設定を行ってください。うまく調整できない場合は、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。

1 アイリス

使用するレンズにより設定します。

EI（電子アイリス）	手動または固定絞り式レンズを使用する場合の設定 ※レンズの絞りは、開放(最小F値)にする。
AI（オートアイリス）	自動絞り式レンズを使用する場合に選択する。

2 ゲインコントロール：感度設定

撮影場所が暗い場合に設定してください。

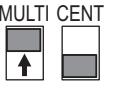
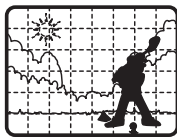
HI	感度を増幅し、暗い場所でも映るようにする。
NORM	感度の増幅設定はできません。

3 4 逆光補正(BLC)

測光領域()を設定し、被写体が逆光時でも、見やすくなるように自動補正をします。

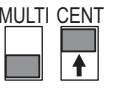
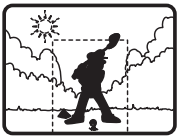
- ！ 注意

 - 出荷時(標準モード)のスイッチ位置は両方とも“OFF”の設定です。
 - スイッチを両方とも“ON”の状態では使用しないでください。正しく補正されません。

多分割評価測光の設定	画面全体が逆光補正の設定になる。
 画面全体が逆光の場合	

- ！ 注意

 - 被写体の背景が極端に暗く、中心部が明るすぎるときは、中央重点測光モードに設定します。

中央重点測光の設定	画面の中央部だけを測光し、逆光補正を行う。
 画面の中央が逆光の場合	

■カメラの設置

●カメラ取付けブラケット

設置場所に応じて上図のように付け替えることもできます。設計上、必ず取りはずしたネジを使用してください。

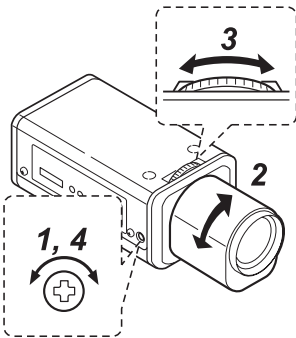
- ！ 注意

 - 別売のカメラ取付台は、カメラや取付台の総重量を考慮して、長年の設置に耐える場所を選んでしっかり固定してください。

■フランジバックの調整

通常は調整する必要はありませんが、ズームレンズを使用して望遠側でピントがずれるときは、以下の手順で調整を行ってください。

- フランジバック固定ネジをゆるめる
- 望遠にして、レンズのフォーカスリングでピントを合わせる
- 広角にして、フランジバック調整ダイヤルでピントを合わせる
- 広角から望遠（手順2、3を数回繰り返す）にしたときに、ピントのずれがないかを確認して、フランジバック固定ネジを締めつける



A 基本接続

各機器間を上図のようにBNCプラグ(付属)と同軸ケーブル(別売)を加工して接続します。

接続するケーブルは、下記と同軸ケーブル(別売)を使用してください。

種類：5C-2V 長さ：約500m以内
使用するケーブルが上記と異なると、映像や同期信号が減衰して正しく伝送されません。

- ！ 注意

 - 接続する機器間が短い場合(2～3m)は、3C-2V同軸ケーブルを使用することもできます。ただし、配管や空中配線には使用しないでください。

B 電源の接続

●AC24V電源に接続する場合(図1参照)

3本のケーブルを接続してください。

- ！ 注意

 - アース(GND)端子に必ずアースを接続してください。
 - 使用するケーブルサイズは、必ず18AWGまたはそれ以上をご使用ください。

●DC12V電源に接続する場合(図2参照)

必ずケーブルの極性(+/-)を確認してください。使用する線の長さや太さによる電圧降下が生じますので、配線距離が長くなる場合は電源入力端子の電圧が動作範囲であることを確認してから使用するケーブルを決めてください。